

【特別展】生誕 150 年記念

上村松園と麗しき女性たち

Special 150th Anniversary Exhibition: **Uemura Shōen and Splendid Women**

2025年5月17日(土)~7月27日(日)

主催：山種美術館、日本経済新聞社

「一点の卑俗なところもなく、清澄な感じのする香高い珠玉のような絵こそ私の念願」と語った日本画家・上村松園(1875-1949)。この言葉どおり清らかで気品に満ちた松園の作品は、今もなお多くの人々を魅了し続けています。2025(令和 7)年に、松園が生誕して150年を迎えることを記念し、山種美術館では数々の名品を取り揃えてその画業をたどるとともに、松園と同時代の画家から現在活躍中の若手作家にいたるまで、女性の姿を描いた作品をご紹介します特別展を開催します。

1875(明治 8)年、京都で生まれた松園は、幼い頃より絵を描くことを好みました。外形の美しさだけでなく、高い品格を伴った自身の理想とする女性像の表現を、生涯をかけて追求します。やがて美人画の名手として高く評価され、73歳の時、女性として初めて文化勲章を受章するにいたりました。

当館創立者の山崎種二は、松園と親しく交流を重ねて作品を蒐集し、代表作である《新蛸》や《砧》、松園芸術の粋を極めた《庭の雪》などを含む日本有数の松園コレクションを築きました。

本展では、画業の初期から晩年までの22点の優品を通じて、近代日本を代表する女性画家・上村松園の魅力にせまります。あわせて、同じく2025年に生誕130年を迎える小倉遊亀(1895-2000)、生誕120年の片岡球子(1905-2008)などさまざまな画家たちによる、麗しき女性たちの姿を描いた粒選りの作品をご紹介します。



上村松園《蛸》1913(大正 2)年
絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ③]



左:上村松園《砧》1938(昭和 13)年 絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ⑤]

中:上村松園《つれづれ》1940(昭和 15)年頃 絹本・彩色 個人蔵 [画像請求 No. ⑦]

右:上村松園《牡丹雪》1944(昭和 19)年 絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ⑧]

本展のみどころ

みどころ①

上村松園の魅力を楽しめるチャンス！

初期の研鑽期から晩年の円熟期にいたる松園の作品 22 点を一堂に展示！また言葉や直筆の手紙もあわせて、たっぷりと松園の世界をご満喫いただける特別展です。



左：上村松園《姉妹》1903(明治 36)年頃

絹本・彩色 個人蔵 [画像請求 No. ①]

中：上村松園《新蛭》1929(昭和 4)年

絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ④]

右：上村松園《庭の雪》1948(昭和 23)年

絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ⑨]

みどころ②

同じく生誕の周年を迎える女性画家・小倉遊亀、片岡球子の名品も！

2025 年は松園の 150 年、小倉遊亀の 130 年、片岡球子の 120 年という、それぞれの画家の生誕の周年が重なる記念の年です。本展では、遊亀、球子が女性像を描いた個性豊かな作品も展示します。

左：小倉遊亀《舞う(舞妓)》1971(昭和 46)年

紙本金地・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ⑪]

右：片岡球子《北斎の娘おゑい》1982(昭和 57)年

紙本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ⑬]



©Kiyoo Nemoto 2025 / JAA2500033

鑑木清方《伽羅》1936(昭和 11)年

絹本・彩色 山種美術館 [画像請求 No. ⑩]

みどころ③

西の松園、東の清方の美人画が並び立つ！

松園と同時期に東京画壇で活躍し、美人画家として名高い鑑木清方。清方が手がけた珠玉の名品を松園作品と一緒にご覧になれる貴重な機会です！さらに京都画壇・東京画壇の名だたる画家の美人画をご紹介します。

■展覧会名：【特別展】生誕150年記念 上村松園と麗しき女性たち

■会 期：2025年5月17日(土)～7月27日(日)

■休 館 日：月曜日[7/21(月・祝)は開館、7/22(火)は休館]

■開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※今後の状況により会期・開館時間等は変更する場合がございます。

■入 館 料：一般1400円(1200円)、大学生・高校生1100円(1000円)、中学生以下無料(付添者の同伴が必要です)

※障がい者手帳、被爆者健康手帳をご提示の方、およびその介助者(1名)は1200円(1000円)

上記のいずれかのうち大学生・高校生 1000円(900円) ※()内は前売料金 ※()内は前売料金

きもの特典きものでご来館のお客様は、一般 200円引き、大学生・高校生 100円引き ※複数の割引・特典の併用はできません。

■主な出品作品(予定)：約60点 ※所蔵表記のない作品はすべて山種美術館蔵。





上村松園：《姉妹》(個人蔵)、《蛭》、《砧》、《つれづれ》(個人蔵)、《牡丹雪》ほか

小倉遊亀《舞う(舞妓、芸者)》、片岡球子《北斎の娘おゑい》、菱田春草《桜下美人図》、鑑木清方《伽羅》、伊東深水《吉野太夫》ほか

■会 場：山種美術館 (〒150-0012 東京都渋谷区広尾3-12-36)

■問い合わせ：050-5541-8600(ハローダイヤル) 電話受付時間：9:00～20:00

■公 式 HP：<https://www.yamatane-museum.jp/>

■公式 SNS：   

※ 出品作品および展示期間は都合により変更される場合があります。※ 本展周知目的でない画像の利用や転載はお断りします。

※ 本展周知で作品画像等の使用を希望される場合は、別途広報素材一覧をご参照いただくか、下記までお問い合わせください。

報道関係の方からの
本件に関する
お問合せ先

「上村松園と麗しき女性たち」広報事務局 (TM オフィス内) / 担当：馬場、永井、西坂

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 4-7-7 平野町イシカワビル

Mobile：090-6065-0063(馬場) 090-5667-3041(永井)

Tel：050-1807-2919 Fax：050-1722-9032 E-mail：yamatan-pr@tm-office.co.jp